

# たかおか

# 市議会 だより

No.78 3月定例会号  
令和7年(2025年)5月1日発行

3月定例会のあらまし	2P
議決結果一覧	4P
代表質問	5P
一般質問(一括質問・一括答弁)	6P
一般質問(一問一答)	10P
委員会の動き	12P

編集 ■ 広報広聴委員会

発行 ■ 高岡市議会

〒933-8601 高岡市広小路7-50

TEL 0766-20-1531

FAX 0766-20-1534

E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp

「御車山と赤レンガ」(たかおか市議会だより表紙写真 応募作品) 撮影: 田中 勝文



市議会ホームページから過去の本会議の会議録の閲覧・検索ができます。  
本会議の録画映像は YouTube で配信しています。  
パソコンやスマートフォンなどでご覧になれます。

ホームページは  
こちら→



YouTube の  
視聴はこちら→



# 令和7年度予算全会計

## 総額1510億9075万円を可決

### 代表・一般質問に14人が登壇

3月定例会は3日に開会し、26日に閉会しました。市長から令和7年度予算をはじめ53議案が、議員から3議案が提出され、うち54議案を可決・承認・同意しました。今定例会では、代表質問に1会派、一般質問に13人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

**可決・承認・同意した  
主な議案等**

## 条例

ふれあい福祉センター条例の一部改正

ふれあい福祉センター内の福祉体育館を廃止するもの。

重度心身障害者等医療費助成条例の一部改正

重度心身障害者等医療費の助成について、助成方法を原則現物給付に統一するもの。  
(施行期日)

令和7年8月1日

高岡市民病院事業の設置等に関する条例の一部改正

高岡医療圏域における地域医療構想及び近年の患者数等を考慮し、医療資源の適正化

を図るため、3階東棟の病床22床を廃止し、一般病床数を305床から283床に変更するもの。

高岡市民病院医療職奨学金返還支援金貸付条例

高岡市民病院における医療職を確保するため、新たに医療職奨学金返還貸付制度を創設するもの。  
(対象者)

高岡市民病院の医療職として勤務するものであって、在学期間中に受けた奨学金の返還義務のある者のうち規則で定めるもの  
(貸与額)  
上限5万円/月  
(総額上限360万円)

(貸与期間)  
6年以内

(返還義務の免除)

支援金の貸与を受けた期間の100分の150に相当する期間、高岡市民病院の業務に従事したときは、支援金の返還を免除する

新高岡駅観光交流センター条例の一部改正

新高岡駅観光交流センターの窓口開設時間を変更するとともに、2階会議室の一般利用を開始するもの。

(1)開館時間の変更

(現行) 午前9時～午後7時  
(改正後) 午前9時～午後6時

(2)会議室の利用料金の設定

最初の1時間3000円  
(以降1時間延長につき2000円を追加)



新高岡駅観光交流センター

## その他

工事請負契約の締結

高岡西部中学校区小中一貫

校の開校に向けて、校舎の増築及び改修工事を行うもの。

(1)校舎増築及び改修その1工事(校舎棟・渡り廊下の増築工事、外構工事)  
契約金額 8億6724万円

(2)校舎増築及び改修その2工事(校舎棟・渡り廊下の増築工事、既存校舎等の改修工事)  
契約金額 7億4085万円

(3)校舎増築及び改修電気設備工事  
契約金額 3億1068万円

(4)校舎増築及び改修機械設備工事  
契約金額 3億3352万円

都市計画道路下伏間江福田線の京田地下道2期工事における本体工事について、現場の土質条件に合わせた土留の施工方法の変更に伴い、契約金額を増額するもの。

(変更前) 2億1890万円  
(変更後) 2億2845万円

令和2年度に購入した児童生徒一人一台タブレット端末の更新を行うもの。

旧横田小学校跡地を売却するもの。

宮田町33番1外面積 1万3739㎡  
売却価格 1億円

財産の譲与(建物)

旧横田小学校体育館を第一物産株式会社に譲与するもの。  
所在 宮田町33番地1  
面積 782㎡

指定管理者の指定

4頁の議決結果一覧表に記載の議案第36号及び議案第37号の19施設について、指定管理者を指定するもの。

## 人事

人権擁護委員

北嶋 秀也氏(再任)  
越後 靖子氏(再任)  
室谷 公美子氏(再任)  
荒田 美智子氏(新任)

## 討論要旨

令和7年度予算

未来創政会

賛成

「未来を拓くために勇進する予算」と位置付けられた令和7年度予算は、角田市長が市長に就任して以来、本市が抱える課題の解決に向けて真摯に取り組み、培ってきた経験が最大限に活かされた集大成と呼ぶに相応しいものである。また、本市の明るい未来に向けた思いや、抱えている課題の解決を目指して市職員から発案された新規事業が多く盛り込まれており、高岡を前へ

進めるために挑戦するという組織力の向上を頼もしく感じる。7年度予算は過去最大の予算規模となっており、全国的な物価高騰による影響に加え、本市においては震災による影響が色濃く残る中において、子育て・教育・福祉・産業などのあらゆる分野において、歩みを止めることがない積極的な予算編成となっており、力強い姿勢を高く評価する。7年度予算には、新庁舎整備に向けて調査・検討を行うための経費も計上されている。新庁舎整備は、まさしく半世紀に一度の大型事業であり、市民の注目度も大変高まっている。時代の変化やニーズを捉え、市民の利便性向上につながる機能的な新庁舎が整備されるよう、着実に取組を進めることを求める。また、令和7年は旧高岡市と旧福岡町が合併し、現在の高岡市となつてから20年を迎える年である。この節目の年にあつて、今一度わがまちの魅力を見つめ直し、磨き上げ、子どもから大人まで市民一人ひとりのシビックプライドを高めることが重要である。そして、ふるさと高岡への愛着や誇りが育まれる中で、市民の中に「選ばれたまちを目指す」という意識が浸透・定着し、その

想いを次の世代、その次の世代へと受け継いでいくことが、この人口減少社会に立ち向かう何よりの原動力になると考える。この記念すべき年が、次の10年へ、そして高岡の明るい未来へつながる年になることを期待する。我が会派が求めるのは結果であり成果である。その結果と成果を形にするために、角田市長には引き続き高岡市のリーダーとして尽力し、強い絆と信頼関係にある市職員とともに、高岡を前へ進めることを強く求める。

#### ○立憲民主・社民議員団

《賛成》

令和6年能登半島地震から1年以上が経過し、被災された方々が少しずつ前を向いていける状況になつてきていることを願う。一方、様々な支援メニューはあつても、自己負担が大きく先々のことを決められない方や、住宅再建が難しく元の住まいを離れる選択をせざるを得ない方もいる。地域をどのように再生していくかを引き続き検討し、声を出せない方にも寄り添つた行政であることを願う。物価高騰が継続しており、これまで安く抑えられてきた米価も高騰して下がる気配が見えない。中小企業や小規模事業者で働

く方々、年金生活者など、生活に不安を抱える方に対する支援を求める。また、エネルギー価格や食料費の高騰等により、福祉事業所等の経営はこれまで以上に厳しさを増しており、サービスの質の低下につながるおそれがある。障がいや病气、生活困窮に陥つても、自分らしい生活を送れるよう寄り添つた対応を求める。こどもをまんなかに据えた事業においては、公設民営の放課後児童クラブに入所できなかつた方に対する支援や、第2子の保育料・副食費軽減などを評価する。市庁舎の今後については、ロードマップが示されたことで、市民、市職員など幅広い意見を反映し検討が進むことを期待する。

今後、新庁舎整備、学校再編に伴う新校舎整備、全国で問題になつている老朽化した下水道管をはじめとするインフラの改修など課題が山積している。総合体育館整備、旧DAイエー跡地活用検討の議論を市民とともに進めるために、ロードマップなどを作成するとともに、少子高齢化や人口減少を見据え、新たな公共施設整備を慎重に進めることを要望する。福祉、医療、教育、農業を含めた雇用の充実の観点から、全ての市民の声を真

摯に聞き、市政に反映することを求める。

#### ○公明党

《賛成》

復興の道半ばにある高岡の未来を決定づける令和7年度予算は「未来を拓くために勇進する予算」として編成された。最重要事項である震災からの復旧・復興に関しては、インフラの強靱化とあわせて、地域防災力の強化や市民の防災・減災意識の醸成など、ハード・ソフトの両面から「強い高岡」の構築に向けた取組を推し進めることを求める。新庁舎については、示された方針に基づき、しっかりと検討して進めることを要望する。こどもまんなか社会の実現に向けて、教育・保育の一体的提供の推進とサービスの充実、安心して妊娠・出産・子育てができる体制の充実のほか、こどもうんどう広場の開設によるスポーツに親しむ機会の提供やシルバー人材センターによる地域の子育て力の応援など、様々な観点から施策を講じることを求める。そのような中で、こどもがふるさと高岡に愛着を持ち、住み続けたいと思ってもらえるよう支援を充実させるとともに、社会全体で子育てを支援する地域を目指して、常に「こども」を「まんなか」に意識し

て取組を進めることを要望する。2050年のカーボンニュートラル達成を目指した取組については、脱炭素と資源循環を組み合わせ、環境と地域経済の好循環を生み出すサイキユラーエコノミーを進め、イノベーションの創出と地域経済を成長軌道に乗せていけるよう取り組むことを求める。令和7年は、新市誕生から20年という大きな節目を迎える。震災からの復旧・復興はもとより、本市が抱える様々な課題の解決に向けて、7年度がターニングポイントとなるよう、高岡を前へ進める原動力として「ヒト、モノ、コトの循環」をさらに広げ、市民とともに新たな一歩を踏み出し、「強い高岡」の構築へ向け勇進することを求める。

## YouTubeでの映像配信を行っています!!

本会議の録画映像について、YouTubeでの配信を行っています。表紙のQRコードから映像の一覧を確認できます。また、5~11ページの各議員の顔写真横のQRコードからは、各議員の質問の様子を確認できます。ぜひご覧ください。

# 議決結果一覧表（令和7年3月定例会）

## [議案]

番号	件名	結果
第1号	令和7年度一般会計予算* ＜予算の総額＞ 817億8,300万円	可決
第2号	令和7年度国民健康保険事業会計予算* ＜予算の総額＞ 142億7,467万円	
第3号	令和7年度萩布奨学金事業会計予算* ＜予算の総額＞ 147万円	
第4号	令和7年度駐車場事業会計予算* ＜予算の総額＞ 2億2,472万円	
第5号	令和7年度介護保険事業会計予算* ＜予算の総額＞ 199億8,116万円	
第6号	令和7年度後期高齢者医療事業会計予算* ＜予算の総額＞ 31億5,688万円	
第7号	令和7年度高岡市民病院事業会計予算* ＜予算の総額＞ 123億2,327万円	
第8号	令和7年度水道事業会計予算* ＜予算の総額＞ 57億1,391万円	
第9号	令和7年度工業用水道事業会計予算* ＜予算の総額＞ 4574万円	
第10号	令和7年度下水道事業会計予算* ＜予算の総額＞ 135億8,593万円	
第11号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 「個人情報の保護に関する法律施行条例」 「市職員の給与に関する条例」 「市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例」 「地方卸売市場条例」 「市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例」 「市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例」	
第12号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正	
第13号	市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び市職員の育児休業等に関する条例の一部改正	
第14号	市職員の給与に関する条例及び市上下水道局企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正	
第15号	市税賦課徴収条例の一部改正	
第16号	手数料条例の一部改正	
第17号	ふれあい福祉センター条例の一部改正	
第18号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	
第19号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	
第20号	重度心身障害者等医療費助成条例の一部改正	
第21号	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部改正	
第22号	地域包括支援センターの包括的支援事業を実施するために必要なものに関する基準を定める条例の一部改正	
第23号	高岡市民病院事業の設置等に関する条例の一部改正	
第24号	高岡市民病院医療職奨学金返還支援金貸付条例	
第25号	新高岡駅観光交流センター条例の一部改正	
第26号	都市公園条例の一部改正	
第27号	消防団員等公務災害補償条例の一部改正	
第28号	非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正	
第29号	工事請負契約の締結 (高岡西部中学校区小中一貫校校舎増築及び改修その1工事)	
第30号	工事請負契約の締結 (高岡西部中学校区小中一貫校校舎増築及び改修その2工事)	
第31号	工事請負契約の締結 (高岡西部中学校区小中一貫校校舎増築及び改修電気設備工事)	

## [議案]

番号	件名	結果
第32号	工事請負契約の変更 (下伏間江福田線立体交差整備Ⅱ期その1工事)	可決
第33号	財産の取得(タブレット端末)	
第34号	財産の処分(土地)	
第35号	財産の譲与(建物)	
第36号	指定管理者の指定(高岡御車山会館)	
第37号	指定管理者の指定 (守山市営住宅) (蓮花寺市営住宅) (立野市営住宅) (中保市営住宅) (東五位市営住宅) (国吉市営住宅) (一宮市営住宅) (矢田市営住宅) (東古府市営住宅) (宮島市営住宅) (中之宮市営住宅) (戸出西部市営住宅) (吉住又新市営住宅) (西干場市営住宅) (大適宿舎) (御旅屋市有住宅) (御旅屋特定公共賃貸住宅) (西干場特定公共賃貸住宅)	
第38号	字の区域の変更及び廃止	
第39号	令和6年度一般会計補正予算(第11号)△1億8,161万円 ＜補正予算の主な内容＞ ・公費解体事業 2億370万円 ・赤レンガの建物利活用事業 1億8,889万円 ・地域防災計画推進事業(避難所生活環境改善事業) 1億円 ・史跡災害復旧事業 5,075万円など	
第40号	令和6年度国民健康保険事業会計補正予算(第2号)	
第41号	令和6年度駐車場事業会計補正予算(第1号)	
第42号	令和6年度介護保険事業会計補正予算(第3号)	
第43号	令和6年度後期高齢者医療事業会計補正予算(第1号)	
第44号	令和6年度高岡市民病院事業会計補正予算(第4号)	
第45号	令和6年度下水道事業会計補正予算(第5号)	
第46号	工事請負契約の締結 (高岡西部中学校区小中一貫校校舎増築及び改修機械設備工事)	
第47号～50号	人権擁護委員の推薦について意見を求める件	同意

## [報告]

番号	件名	結果
第1号	専決処分の報告 (令和6年度一般会計補正予算(第8号)) ＜補正予算の内容＞ 除雪事業費 2億円	承認
第2号	専決処分の報告 (令和6年度一般会計補正予算(第9号)) ＜補正予算の内容＞ 除雪事業費 2億円	
第3号	専決処分の報告 (令和6年度一般会計補正予算(第10号)) ＜補正予算の内容＞ 除雪事業費 2億円	

## [議員提出議案]

番号	件名	結果
第1号	市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正	可決
第2号	地域の中小企業・小規模事業者への支援充実を求める意見書	否決
第3号	公立小中学校における学校給食の無償化を求める意見書	

## [議員別賛否一覧] (賛否が分かれた議案等のみ)

○…賛成    ×…反対    ※…議長は表決に加わりません。

議員名	山上	新開	熊木	出町	梅島	田中	埜田	林	篠井	中村	高岡	石須	坂林	数中	中川	福井	酒井	本田	上田	金森	曾田	水口	大井	狩野
議員名	尊士	広恵	義城	讓	清香	勝文	悦子	貴文	哲治	清志	宏和	大雄	永喜	一夫	加津代	直樹	善広	利麻	武	一郎	康司	清志	正樹	安郎
議案第1号	○	○	○	葉権	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第2号	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	※	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×
議員提出議案第3号	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×

\* 予算の基本方針は高岡市ホームページで確認できます。  
(<https://www.city.takaoka.toyama.jp/soshiki/hishoka/1/2/1/12194.html>)

# 代表質問

今定例会では、未来創政会の代表が市政全般にわたり質問しました。主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



未来創政会  
金森 一郎

金森議員の  
質問の様子はこちら



## 令和7年度当初予算

**問** 7年度予算を「未来を拓くために勇進する予算」として編成したが、そこに込めた思いは。

**市長** 7年度予算では、今後のさらなるまちの復興のため、未来に向けた希望を創出する新たな当たり前を「つくり」、「まもり」、「かえていく」という視点が重要と考えた。市民が、震災前よりも安全・安心に暮らせるまちとするために、ハード・ソフトの両面から復旧・復興を着実に進め「強い高岡」を構築すること、市民の挑戦を支え、挑戦を循環させ、大きな環とすることにより「高岡を前へ進める」こと、この2つを両輪に据えながら、こどもたちが夢を叶えること

ができる未来を見据え、次の世代にバトンを託すために、全ての事業において「こどもをまんなか」に据えた施策とすること、この3点を柱として編成した。

## 新庁舎整備

**問** 新庁舎整備ロードマップを作成した狙いは。

**市長** 庁舎整備事業は、短期間での実現が難しく、建物の耐久年数を考えると半世紀に一度の大型事業である。まずは、令和17年度の新庁舎供用の開始を目指すという整備事業の終期を示すことにより、次の庁舎についてどのように考えていくかを市民に理解していただき、多くの意見をいただけるよう、今の時点から議論を深めていくことが重要と考えている。市庁舎については、次の世代に引き継ぐべき重要な施設の一つと捉えている。昨今の多様化する社会課題への対応や、デジタル化の進展など、時代に求められ、市民の利便性向上につながる庁舎機能のあり方について、

市民の意見に耳を傾けながら、着実に検討を進めていく。

## 震災からの復旧・復興

**問** 被害が大きかった地区におけるインフラの復旧状況と、復興に向けたまちづくりについて、どのように考えているのか。

**副市長** 本市では、上下水道や道路等の公共インフラについて、令和8年度末までの復旧完了を目標に取り組んでいる。復旧状況としては、災害査定を受けた市内全53箇所のうち、7年2月末時点において、25箇所を着手している。



被災したインフラの復旧が進む（写真は伏木地区）

被害が大きかった地区では、下水道の復旧工事を進めるとともに、道路復旧に向けた設計に取り組んでいる。復興にあたっては、住民が住み続けたいと思えるまちづくりが重要であるため、7年度予算で復興まちづくり構想策定事業を提案した。地区の現況や住民の思い等をきめ細かに把握するとともに、住民が、将来に向けた課題解決への思いを地区全体で共有し、希望が持てる復興まちづくり構想を策定できるよう、行政としても全力でサポートしていく。

## 高岡駅周辺の活性化

**問** 高岡駅南側の旧ダイエー跡地の利活用に関する検討状況は。また、今後のまちづくりへの思いは。

**市長** 旧ダイエー跡地の活用については、高次都市機能の集積などが期待されており、高岡駅周辺の活性化のためには大変重要になると考え、市長就任直後から所有者との意見交換を進めてきた。私としては、将来に向けて本市が当該土地の利活用を主体的に検討していくため、まずは権利関係の複雑化を回避しておくことが不可欠であると判断し、現在、取得を前提とした協議

を進めている。鉄軌道の結節点である高岡駅周辺エリアを県西部地域の交流拠点として磨き上げ、広域交流拠点である新高岡駅周辺エリアと一体を成す賑わいの核となるようまちづくりを進めていく。

## スポーツ環境

**問** スポーツ施設活用・配置計画を策定する中で、スポーツ施設のあり方を今後どのように描いていくのか。

**教育長** 教育委員会では、令和7年1月に、本市のスポーツ施設の今後の整備や管理運営方法の指針となるスポーツ施設活用・配置計画(案)を示した。その中では、①アーバンスポーツへの対応やインクルーシブな環境づくり、②老朽化している東洋通信スポーツセンターの現状を踏まえ、新総合体育館建設までの間、竹平記念体育館にサブアリーナを設ける整備計画、③持続可能な施設の運営についての基本方針を盛り込んでいる。スポーツ振興を図るうえで、市民が生涯にわたってスポーツに親しむことができる場が将来においても提供されることが大切であり、計画策定後は着実に計画を実行できるよう取り組んでいく。

# 一般質問

(一括質問・一括答弁)

今定例会では、8人が市政全般にわたり一括質問・一括答弁方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



梅島 清香  
未来創政会

梅島議員の  
質問の様子はこちら



## 消費者トラブルの防止

**問** 巧妙化する悪質商法等の消費生活に関する様々なトラブルを防止するため、さらなる取組が必要では。

**生活環境文化部長** 市消費生活センターでは、令和6年度は2月末時点で549件の相談を受け付けている。最も多い相談内容は、通信販売の定期購入に関するトラブルで全体の約3割を占めており、次いで訪問販売によるトラブルである。令和6年能登半島地震後、災害に便乗した点検商法や悪質商法と思われる事案が多く発生したため、SNSで注意喚起を行うなど啓発に取り組んでいる。今後とも相談体制の充実を図るとともに、効果的な情報発信に努めている。

## 持続可能な農業

**問** 稲作中心の本市の農業について、農業従事者の経営が持続可能なものとなるよう支援に取り組むべきと考えるが、見解は。

**市長** 令和7年度に高岡産米粉の商品化を目指し、パッケージデザインや広報・PRのためのショート動画制作に取り組む。商品化が実現すれば、本市のふるさと納税の返礼品としても取り扱っていききたい。また、バイオマスプラスチックの原料である資源米栽培において、コスト・労力低減と収量の増加を検証するための実証実験に取り組むこととしている。今後も様々な可能性を模索し、農業従事者の所得向上を図れるよう支援し、持続可能な農業に取り組んでいく。

## 障がい者の移動支援

**問** ミライROID導入に至った背景は。  
**福祉保健部長** 本市には、市民から、障害者手帳の持ち歩き負担軽減や、利便性向上

の観点から、デジタル化を望む意見が寄せられている。その中でも、障害者手帳情報をスマートフォン画面で表示できるアプリとしてミライROIDの導入を求める意見が多くあった。こうした意見を受け、障がい者の社会参加をより進めるため、ミライROIDを活用した移動支援を導入、実施することとした。



デジタル障害者手帳「ミライROID」



上田 武  
立憲民主  
社民議員団

上田議員の  
質問の様子はこちら



## 物価高騰を踏まえた予算措置

**問** エネルギー価格・物価高騰による市民生活への影響は。また、予算への反映状況は。  
**総務部長** 市民生活への影響は非常に大きいと考えており、令和6年度は福祉施設、中小企業、公共交通機関等への支援など、補正予算を含めて対応した。7年度予算では、全世帯の第2子保育料・副食費の軽減や、学校給食への支援など、市民の経済的負担を考慮し、予算措置している。また、学校再編や消防庁舎整備など、市民生活に必要な不可欠な事業も着実に実施していく。

## 除雪の苦情・要望と対応状況

**問** 令和6年度の除雪に対する苦情や要望の件数は。また、具体的な内容と対応状況は。  
**都市創造部長** 市民からの苦情や要望は約800件で、主な内容は、「圧雪で路面状態が悪い」「見通しが悪いため交差点付近の雪を取り除いてほしい」

「除雪路線に加えてほしい」などである。道路の圧雪状態の解消には、日中除雪や夜間の圧雪除去を行い、交差点付近の雪には、通常の除雪作業完了後に除去作業を実施した。除雪路線への追加については、市の基準に合致し、除雪作業が可能かなどの条件を満たす場合、来期に追加したい。

## スポーツ環境の確保

**問** 竹平記念体育館のサブアリーナ整備を急がずに、現状の東洋通信スポーツセンターや竹平記念体育館、ふくおか総合文化センターアリーナ、小中学校の学校体育館などを活用してスポーツ環境を確保すべきと考えるが、見解は。  
**教育長** 令和6年能登半島地震の被害により東洋通信スポーツセンターを臨時閉館した際には、定期的な団体利用や予定されていた大会・イベントの一部は市内の体育館施設で対応できたが、やむを得ず中止、市外で対応されたものもある。建築から60年以上経過する東洋通信スポーツセンターが利用できなくなることを想定した場合、残りの体育館施設だけでは市民のスポーツ活動や大会開催等の需要を満たすことは難しいと考える。

そのため、令和11年度には東

洋通信スポーツセンターに替えて、竹平記念体育館にサブアリーナを設けるための整備を行いたい。



新開 広恵  
公明党

新開議員の  
質問の様子はこちら



### 保育士の負担軽減

**問** \* ことも誰でも通園制度の実施にあたり、保育士の負担軽減のための人材確保に向けた本市の考えは。

**福祉保健部長** 制度の本格実施にあたっては、地域の実情に応じた利用ニーズを把握した上で、その受け皿となる体制を整備することが課題となっており、制度を支える保育人材の確保が全国的に必要となっている。本市では、円滑に事業を推進していく上で、保育人材を確保するとともに、事務等の業務負担を軽減することが重要と考えている。このため、保育士等就労助成事業による人材確保や、施設における書類作成の簡素化等による業務負担の軽減に取り組んでいる。また、保育士等に係る国の処遇改善制度の推進

や、適切な公定価格の設定、申請書類様式の共通化による負担軽減等について、国に働きかけたい。

### 体育館へのエアコン設置

**問** 市立学校体育館等の空調環境調査事業に、1千万円の予算が計上されているが、調査内容は。

**教育長** 学校によって体育館の状況が異なるため、一定の規模でグループ分けを行い、空調の能力や種類、断熱化工事の手法等について調査を行う。加えて、現地調査を行い、各学校の設置箇所等を把握することで、全体経費を想定することとしている。

### 搾乳ができる環境づくり

**問** 子育てへの支援を充実するため、公共施設等の授乳室で安心して搾乳できるよう啓発に取り組むべきでは。

**市長** 事情により外出先で搾乳の必要がある方が、安心し



市がデザインした搾乳ステッカー

て授乳室を利用できる環境を整えるためには、社会全体の搾乳に対する理解の促進が必要である。このため、市ホームページやSNS等を活用し、広く情報発信に努めていく。加えて、搾乳ができる旨を知らせるステッカーを作成し、市所管施設の授乳室に表示するとともに、民間の商業施設等に対してもステッカーを配布し、表示いただけるよう依頼したい。出産した女性が安心して子育てできる環境づくりに、県や県母乳育児推進連絡協議会等とも連携しながら、引き続き取り組みたい。



熊木 義城  
高岡 愛

熊木議員の  
質問の様子はこちら



### こどもを取り巻く環境

**問** 高岡市こども計画について問う。

(1)高岡市こども計画を策定することで、今後、どのようにこどももまんなか社会を実現していくのか。

(2)今後、こどもや子育て当事者の意見をどのように集め、計画に反映していくのか。

**市長** (1)本計画では、「こどもは地域の宝」という考えのもと、こどもや子育て世帯への支援を充実させるとともに、社会全体で子育てを支援する地域を目指す。また5つの基本目標を掲げ、子育てや教育に関する経済的負担の軽減、こどもの居場所づくりなどの施策を推進することとしている。本計画の推進を通じ、こどもたちがふるさと高岡に愛着を持ち、高岡に住み続けたいと思ってもらえるよう、行政、関係機関や地域、企業などが連携し、社会全体でこどもを育むことで、次代につながる好循環を生みだし、こどももまんなか社会の実現を目指していく。

**福祉保健部長** (2)本計画では、こどもの意見を施策づくりに活かしていくよう、こどもの意見を聴く機会の拡充に努めることとしている。今後は、アンケート調査に加え、こども出前講座やこども版デジタル広報等を通じて、こどもや子育て当事者の意見を聴き、「こども」を「まんなか」に意識しながら、本計画に掲げる施策の推進に反映していく。

### 両親学級

**問** 民間との協力、連携を進めることで、両親学級を充実

させていくべきと考えるが、見解は。

**福祉保健部長** 本市では、両親学級を出産・育児に必要な知識とスキルを学び交流する場として開催しており、産院や民間では、これらに加え「パパが作る家族のご飯」など特色ある講座も開催されている。本市としては、このような多様な学びや交流の場は、出産・育児における安心感につながるものと考えている。企業主導型両親学級等の民間の活動が促進されるよう、こうした取組などについて、市ホームページ等による情報発信に努めていく。



林 貴文  
自由民主党  
高岡市議会議員

林議員の  
質問の様子はこちら



### 復興の手法

**問** 復興を進めるため、土地区画整理事業などの基盤整備を検討しては。

**都市創造部長** 令和7年度予算に復興まちづくり構想策定事業費を計上し、住民の方々が、将来に向けた課題解決への思いを地区全体で共有し、

希望が持てる構想を策定できるようサポートすることとしている。土地区画整理事業などによる基盤整備は、復興を進める手法の一つと考えられるが、構想策定の検討段階から、どのような手法がふさわしいかについても、大学や専門家を交えて十分に議論を重ねていく。

### 榎田家を後世に伝える取組

**図** 近代日本の産業化の一翼を担った榎田家を後世に伝えていくための取組は。

**教育長** 榎田家には国登録有形文化財建造物のほか、1万点を超える近現代の古文書など、貴重な文化財が残されている。先般、所有者より北前



公費解体される国指定登録有形文化財の榎田家住宅

船や伏木地区の歴史がうかがえる歴史資料を寄贈いただいたところである。これらの歴史資料について、伏木北前船資料館や博物館での展示だけでなく、学校教育等での活用や、国立歴史民俗博物館などのデジタルアーカイブに資料の目録を公開することにより、広く後世に伝えていくことができるかと考えている。

### 学校再編後の地域行事

**図** 学校施設は地域の伝統行事の実施に重要な施設と考えるが、学校再編においてその視点での考え方は。

**教育長** 各学校では、地域の歴史や文化などを取り入れた活動や行事を学校の伝統として取り組み、児童生徒の郷土への愛着や誇りを育んできていく。また、学校施設を利用して開催されている地域の伝統行事もある。学校の再編統合を進めていく際には、これらの伝統行事等をどのように引き継いでいくのか、地域や保護者も交えて調整を図り、統合後の学校や地域の活動にうまく取り込まれ、受け継がれるよう、それぞれ検討していくことが大切と考えている。



福井 直樹  
未来創政会

福井議員の  
質問の様子はこちら



### 市民の利便性向上への改革

**図** 市民の利便性向上、また今後の新庁舎整備を考えていくためにも「どこでも市役所」シリーズやDXの進展などの改革を加速する考えは。

**市長** 社会・経済活動に関する諸手続などのデジタル化が急速に進んでいる。博物館や美術館の文化施設等では、資料や作品のデジタルアーカイブ化などの先進例も出てきている。このため、本市としては市民ニーズを踏まえ、行政のデジタル化を進めなければならぬと考えている。新庁舎整備ロードマップを進めるためにも、「どこでも市役所」シリーズをはじめとしたデジタル化の推進により、行政サービスの提供方法の変化や、新庁舎に求められる機能等について検討を進めなければならない。市が提供するあらゆる分野の行政サービスを市役所に行かなくても受けることができることを大切に、

様々なニーズに対応した社会のデジタル化に遅れることなく、むしろ一歩先を進む意識込みで、DXをはじめとした改革を加速していきたい。

### 剪定枝回収リサイクル向上

**図** 令和6年度の剪定枝回収リサイクル向上実証実験で得られた課題を踏まえ、7年度の開催数、場所などの計画は。

**生活環境文化部長** 実証実験当日は想定を上回る希望者が訪れ、積み降ろしや回収に時間を要したため、7年度は、より広い場所で開催回数を増やして10月から11月の間に2回程度実施したい。また、事前周知や受付方法なども検討し、利便性向上に努めたい。

### 地域農業の将来像

**図** 地域計画の位置付けが補助事業の採択要件となるなど、国の方針が示されているなか、今後ともタイムリーな見直しが必要と考えるが、見解は。

**産業振興部長** 計画の実現に近付くためには、農用地の集積・集約化や地域ごとの諸課題に対する取組等について、地域で話し合いを継続することが重要と考えている。計画策定後においても、県や農業委員会、JA等の関係機関と連携し、話し合いが円滑に進

むよう図るとともに、話し合いで出た具体的な内容に関して随時計画に反映していく。



中川 加津代  
自由民主党  
高岡市議会議員

中川議員の  
質問の様子はこちら



### 市政運営

**図** 市政運営について問う。

(1)市長に就任して3年半で達成できなかった政策で、今後継続して重点的に取り組む必要があると考えているものは。  
(2)新庁舎整備ロードマップを公表したが、総合体育館や市民会館よりも市庁舎を優先する理由は。  
(3)旧ダイエー跡地の活用について、これまで民間活力主導の方針を示していたが、市が用地取得に踏み込む狙いは。また、周辺には他にも有益な土地がある中で、旧ダイエー跡地の優位性は。  
**副市長** (1)今後、本市が重点的に取り組む課題としては、人口減少や高齢化社会への対応がある。中長期的な視点に立って、人口の減少傾向を緩やかにするよう努めるとともに、高齢者が元気で活躍でき

\*地域計画（地域農業経営基盤強化促進計画）：農業者や関係機関等の話し合いにより、将来の農地利用の姿を明確化した地域農業の設計図となるもの。

る環境の整備など、人口が減少する中にも持続可能であり続けることができる会の仕組みづくりが重要であり、ハード・ソフト両面から幅広い取組を進める必要がある。複雑多様化する行政課題にしっかりと対応していけるよう、引き続き市役所一丸となって努力したい。

**総務部長** (2)これまで、総合体育館については教育将来構想検討会議で議論を進め、市民会館については芸術・文化活動に関する市民意識調査によって検討を深めてきた。一方、市庁舎については、外部有識者等による検討組織の立ち上げ前であり、市民アンケートも実施前の段階であることから、本市としては市庁舎を優先しているとは考えていない。

**市長** (3)当該土地の所有者との意見交換を幾度となく重ねてきたなか、令和6年11月に、当該土地の今後の活用の方について、売却も検討している旨が示された。当該土地は、高岡駅南側に近接する整形の一街区、約1ヘクタールが一筆で登記されている更地で、民間事業者が単独で所有している。所在位置、形状、権利関係等、土地の利活用について市が主体的に検討して

いくべき諸条件を満たす土地は極めて限られていることから、当該土地が高岡駅周辺の活性化のためにも有益になると考え、現在、取得を前提とした協議を進めている。



中村 清志  
未来創政会

中村議員の  
質問の様子はこちら



**農業政策**

**岡** 高岡産農産物の認知度向上や消費拡大を目指すため、加工や小売など生産者以外の広く農に関わる方々を巻き込みながら取り組むことが重要と考えるが、見解は。

**産業振興部長** 本市では、令和7年度から、市内農業者の生産品目や経営規模のデータベース化に取り組んでいく。また、そのデータを活用し、

同年代、同時期に就農した方が集う場の設定や、生産者と飲食店などによる意見交換を通じ、新たな農業政策を検討していく。さらに、収穫物や生産者等を撮影したSNSやショート動画を活用した広報など、高岡の農の価値向上を目指すプラットフォームの構

築に取り組んでいく。

**スポーツコアの魅力向上**

**岡** スポーツコア内テニスコートの人工芝張替え計画に関



スポーツコア人工芝フィールドヘリニューアル

連した予算が計上されているが、今後に期待するところは。

**教育長** スポーツコアは、大型商業施設にも近接し、アクセス道路も整備されているなど、立地環境に恵まれた施設である。引き続き施設全体の魅力を一層高め、ポテンシャルの向上に努めていくことで、より多くの人々が集い、賑わいのあるスポーツの拠点施設として、地域に喜んでいただける施設としていきたい。

**駅周辺の活性化**

**岡** 高岡駅南側の旧ダイエー跡地の取得方針を踏まえた周辺の将来展望は。

**市長** 旧ダイエー跡地については、地域経済の活性化につ

なげることが最優先に、投資を呼び込み、高次都市機能の集積を図ることで、地域経済全体への波及効果を高め、高岡駅周辺から新高岡駅周辺までのエリアに都心軸を形成していきたいと考えている。私としては、当該土地が、市内外から人が訪れ、全ての来訪者が楽しめる機能や仕掛けのある場として、高岡駅周辺が活力溢れるエリアになること、そして、J R 城端線・氷見線の直通化等により、県西部地域の交流拠点となる両駅周辺エリアが、これまで以上に活発な投資活動や経済活動呼び込み、賑わいと交流が拡大していく好循環につながっていく未来を描いている。

**議会日誌**

12月定例会後～3月定例会前	
12月19日	議会運営委員会 民生病院常任委員会 産業建設常任委員会 総務文教常任委員会 港湾・交通・観光対策特別委員会 人口減少社会対策特別委員会 議会改革検討委員会 広報広聴委員会
1月9日	議会改革検討委員会 広報広聴委員会
2月3日	民生病院常任委員会 議会改革検討委員会 総務文教常任委員会 産業建設常任委員会 議会改革検討委員会 14日 議会改革検討委員会 17日 代表者会議 代表者会議 20日 議会運営委員会 26日 正副委員長会議
3月定例会	
3月3日	議員協議会 本会議(提案理由説明) 議案説明会
4日	議案説明会 本会議(追加提案理由説明) 議案説明会
6日	本会議(代表質問)
10日	本会議(一般質問(一括))
11日	本会議(一般質問(一括))
12日	議会運営委員会
14日	本会議(一般質問(一問一答))
17日	代表者会議
18日	民生病院常任委員会 産業建設常任委員会
19日	代表者会議 総務文教常任委員会
21日	議会運営委員会
26日	委員長会議 議会運営委員会 議員協議会 本会議(議案など議決) 総務文教常任委員会

# 一般質問

## (一問一答)

今定例会では、5人が市政全般にわたり、一問一答方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



酒井 善広  
未来創政会

酒井議員の  
質問の様子はこちら



### 高岡古城公園

**問** 高岡城が公園となつて50年、「国史跡 高岡城跡」に指定されて10年の節目を迎えるが、受け止めは。

**市長** 高岡古城公園は、市民に愛され続けてきた高岡のシンボルであるため、しっかりと守り、次世代につないでいくことが重要と考えている。このため、計画的な樹木の手入れなどに取り組むとともに、今後、古城公園応援隊を組織することとしている。節目の年にあたり、高岡古城公園、高岡城跡が持つそれぞれの価値や意義を市民に意識していただく機会にしたい。

### 持続可能な地域づくり

**問** 持続可能な地域づくりについて問う。

(1)少子高齢化・人口減少の進展に伴い、維持・存続が困難となる自治会の出現が危惧されるが、本市の現状と対策は。  
(2)本市の進める多機能地域自治の取組の現状は。また、どのような地域を目指すのか。  
**生活環境文化部長** (1)本市では、世帯数が減少している自治会が増えている。また、自治会内に高齢者のみの世帯が増え、行事等に参加してもらえず運営に苦慮しているとの相談を受けるケースが増えている。このため、地区の連合自治会と連携し、近隣自治会と協力して行事等を行うといった、自治会間の緩やかな連携を勧めるなどの対応をしている。  
**市長** (2)既に複数の地域で地域運営組織の設立が予定されており、その他の地域でも関心が高まってきていると認識している。地域課題が多様化している中で、将来を見据え、あらゆる世代の住民が課題に向き合い、議論を重ね、実行するというプロセスを繰り返して行うことにより、住民が地域の誇りと愛着を深め、持続



山上 尊士  
公明党

山上議員の  
質問の様子はこちら



### 民間放課後児童クラブ

**問** 令和7年度に実施される民間放課後児童クラブ利用促進事業の補助対象が50人となっているが、その根拠は。

**福祉保健部長** 当該事業は、公設のクラブに入所できず、民間のクラブを利用する際の利用料の一部を支援するもので、小学校1年生から3年生までの児童を対象としている。過去5年間に公設のクラブに入所できなかった児童数を勘案し、50人程度と積算した。

### 教育支援環境のさらなる充実

**問** 市ホームページでも、不登校の児童生徒の居場所づくり等を行っている民間事業者

可能な地域を作っていたきたいと考えており、市として地域の挑戦を支援していく。

の紹介をしては。

**教育長** 市ホームページの健康・医療・福祉のカテゴリーの中では高岡市お悩み支援マップを掲載し、市内及び近隣のフリースクール等を含む支援関係団体について紹介している。このマップを保護者や児童生徒が閲覧、活用しやすくなるよう子育て・教育のカテゴリーにも掲載したい。

### 被災者の方々への心のケア

**問** 頻発する自然災害に備え被災者の心のケアに速やかに対応することが必要と考えるが、どのように取り組むのか。  
**市長** 市民が一日でも早く日常を取り戻し、心穏やかに過ごしていただけるよう、復旧・復興の取組に加え、心身の健康を守る対策が重要と考えている。今後の災害に備え、より迅速でスムーズな支援のため、研修等を通じて関係機関と連携を強化するとともに、大規模災害等を想定し、県厚生部や高岡厚生センターとの協力・連携についても改めて確認する必要がある。また、平時から災害によるストレス反応と身体への影響の対処法や、各種相談機関について周知し、被災者の心のケアに適切かつ速やかに対応できるよう取組と体制を強化していく。



田中 勝文  
未来創政会

田中議員の  
質問の様子はこちら



### 学校のエアコン整備

**問** 全ての特別教室に早急にエアコンを導入すべきと考えるが、見解は。  
**教育長** 市内学校における特別教室へのエアコン設置率は6割程度となっており、学校生活の中での利用頻度を考えると、体育館だけでなく特別教室へのエアコン設置も欠かせないと考えている。整備計画の策定においては、特別教室に整備するエアコンの種類や整備時期等についても、体育館と並行して検討していく。

### 観光情報の発信

**問** 高岡の観光情報を幅広い層へどのように効果的に発信していくのか。  
**産業振興部長** 本市はこれまで、分かりやすい観光ポータルサイトの構築や、各種SNSを活用した情報発信に加え、地元ライター記事の掲載等、コンテンツの充実を図ってきた。令和7年度は、新たに、

インフルエンサー等を活用したPRや、市民自らが本市の観光情報を発信いただく際にも活用できる観光素材動画の制作等を実施することとしており、幅広い層に対して観光情報をより効果的に発信できるように取り組んでいく。



観光ポータルサイト「高岡観光ナビ」

## こどもの遊び場の拡充

「どこでも遊具」導入の狙いと期待する効果は。

**未来政策部長** 高岡市こども計画の策定に際して実施したアンケート調査では、季節や天候に関わらず、こどもたちが安心して遊ぶことができる場の拡充を求める意見が寄せられている。「どこでも遊具」の導入により、親世代を対象としていたイベント会場等に可動式遊具を設置し、安心してこどもたちが遊ぶことができる場をスポット的に創出することが可能となり、親子での外出機会の拡大につながることを期待している。



桒田 悦子  
立憲民主・  
社民議員団

桒田議員の  
質問の様子はこちら



## 介護報酬改定の影響

**訪問介護の基本報酬引き下げ**による訪問介護事業所の経営への影響について、見解は。

**福祉保健部長** 令和7年2月に市内の訪問介護事業所を対象に実施したアンケート調査では、5年度と比較した経営状況について、「変わらない」と回答した事業所が23%である一方、「少し悪くなった」と回答した事業所は46%、「とても悪くなった」と回答した事業所は31%であり、少なからず経営への影響があったものと受け止めている。

## 物価高騰対策

**物価高騰を踏まえ、福祉事業所の経営の安定のために**は、さらなる支援が必要では。  
**福祉保健部長** 国の交付金を活用し、高齢者施設・障害者施設に対し支援を行ってきた。また、国による電気・ガス価格激変緩和措置や、県による

補助金交付も実施されてきた。今後のさらなる支援については、国において物価高騰の状況を見定め、適切に対応するものと考えており、市としては国の動向を注視しながら、福祉事業所の実情を踏まえ適切に対応していく。

## 戦後80年の平和への取組

今年には戦後80年を迎えるが、平和都市宣言を行っている本市の思いは。

**教育長** 本市の平和都市宣言は、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現を人類共通の願いとして、尊い命や美しい郷土などを守り、次の世代に伝えていこうと平成18年に全会一致で議決されたものである。節目の年を迎えるにあたり、改めて平和のありがたさをかみしめるとともに、引き続き平和の大切さ、戦争の悲惨さを伝え、平和行政の推進に努めていく。



平和都市宣言を記念して建立された平和祈念像



出町 譲  
高岡 愛

出町議員の  
質問の様子はこちら



## 旧ダイエー跡地

旧ダイエー跡地について問う。

(1) 具体的にどのような活用を見越して取得するのか。  
(2) 土地開発公社による土地取得に向け、令和7年3月末までの契約締結を目指す理由は。  
(3) 具体的な活用目的が明らかになるまで、土地の取得は避けるべきと考えるが、見解は。

**市長** (1) 高岡駅周辺は、まちのにぎわいと魅力ある空間を創出する「まちの顔」であると考えている。当該土地は、所在位置、形状、権利関係等、土地の利活用について市が主体的に検討していくべき諸条件を満たし、駅周辺の活性化のために有益になると考え、取得を前提として協議を進めている。地域経済の活性化につながることを最優先に、投資を呼び込み、高次都市機能の集積を図ることで、駅周辺はもとより高岡の地域経済全体への波及効果を高めるような活用を図りたい。具体性については、取得できた後に、当該土地や南北自由通路も含めた駅周辺エリアの活性化策について様々な方々からの意見を伺いながら高めていく。

(2) 当該土地の所有者からは、6年度内での売却を念頭に置いている旨が示されており、7年3月末の契約締結を目途に、所有者との調整や所要の手続を進めている。

(3) 当該土地を市が取得しなかった場合、所有者が分割して複数の事業者等に売却すれば、権利関係の複雑化も懸念される。「まちの顔」であり、本市にとって大事な場所の将来について、本市がその利活用を主体的に検討していくため、まずは当該土地に係る権利関係の複雑化を回避することが不可欠であり、取得を前提とした協議を進めている。相手方からは早期の売却意向が示されており、協議が整った段階で速やかに対応するため、土地開発公社による取得を想定している。



家持くん 利長くん

# 委員会の動き

常任委員会では、当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。委員からの主な質疑と当局からの答弁は次のとおりです。

## ○総務文教常任委員会

**問** 地域部活動推進事業費について、事業の詳細は。

**答** 令和4年度から、16のスポーツ競技において、各競技団体等の協力をいただきながら、全市一斉で地域部活動を立ち上げ、休日の部活動の質の向上に努めてきた。6年度は、3つの文化部においても同様に地域部活動を立ち上げた。この間、一部の競技においてはクラブチームが立ち上げられており、そちらへ加入

して活動する生徒も出てきている。今後は、子どもたちが質の高い活動ができるよう、地域全体で取り組む形を目指し、高岡市地域部活動移行推進委員会等で検討しながら進めていきたい。

## ○民生病院常任委員会

**問** 若い世代と共に進める地域活動活性化支援事業費について、令和6年度の実績は。また、7年度に向けた計画は。

**答** 6年度の実績としては、市内の連合自治会36地区のうち、約半分となる17地区において世代間の交流イベントなどが実施見込みである。7年度に向けては、連合自治会を通じて未実施であった地区に働きかけ、事業実施地区の拡大を図っていくとともに、単自治会等についても支援の

対象としたい。6年度に事業を実施した地区に対しては、補助率を通減するものの、事業のさらなる充実や、自立して事業を展開するための改善に関して、最長3年間の支援をしていく予定である。

## ○産業建設常任委員会

**問** 市街灯管理事業費について、最近、街路灯の故障が多く、交換を依頼しても在庫不足で交換に時間を要している

と聞いているが、見解は。  
**答** 本市では、令和元年度に街路灯を蛍光灯からLEDに交換している。一般的にLEDの耐用年数は6、7年とされており、設置からおおむね6年が経過したことで故障が多くなったものと考えている。街路灯が切れた場合は、報告があったその日のうちに業者

へ交換を指示しているが、故障件数が多く在庫が不足したこと、製品の製造が追いついていないことなどが理由で交換に時間を要していた。現在、製品の欠品は解消し、順次交換しているところであり、おおむね4月上旬には交換が完了する見込みである。

## 用語解説コーナー

### 「こども誰でも通園制度」

※7ページ掲載

現行の幼児教育・保育給付に加え、月一定時間までの利用可能な枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園給付。令和8年度から全国の自治体で実施することとされており、高岡市では、より円滑に対応できるよう、6年11月から県内で初めて試行的事業に取り組んでいる。

# 6月定例会の予定

6月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、5月28日(木)開催予定の議会運営委員会で決定されます。

5日(木)	10時	議員協議会
	13時	本会議 (提案理由説明)
11日(木)	9時	議会運営委員会
	10時	本会議 (一般質問(一括))
12日(木)	10時	本会議 (一般質問(一括))
13日(金)	10時	本会議 (一般質問(一括)予備日)
16日(日)	9時	代表者会議
	10時	民生病院常任委員会
	13時	産業建設常任委員会
17日(月)	10時	議会運営委員会
	13時	総務文教常任委員会
19日(水)	9時30分	委員長会議
	10時	議会運営委員会
	11時	議員協議会
	13時	本会議 (議案など議決)

❖ 詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問い合わせください。

# 市議会の傍聴

本会議及び委員会は、どなたでも自由に傍聴できます。

本会議は82名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は7名まで傍聴できます。

## 12月定例会以降の傍聴者数

	本会議	委員会
令和7年 1月	-	0人
2月	-	1人
3月	177人	0人

# 編集後記

モノトーンの冬から草木が芽吹き、花が咲き色とりどりに変わる春。桜が咲き誇った次はチューリップ。春祭りも各地で行われ、まちはまるで希望に満ちたキャンパスのように輝きます。新しい出会い、新たな挑戦に胸を膨らませるこの季節。チューリップが陽の光を浴びて咲き誇るように、私たちも前を向いて歩んでいきましょう。

令和7年度予算は、2年連続過去最高となり、一般会計で817億8300万円となりました。震災からの復旧・復興を着実に進め「強い高岡」を構築するとともに、「持続可能な未来都市高岡」の実現を目指し、次世代にしっかりとバトンをつなぐため、こどもを「まんやかに据えながら、高岡を前へ進めていく必要」があります。私たち一人ひとりの、ひいては高岡市の未来が実り多きものとなるよう、我々議員も取り組んでまいります。(田中記)

## ★編集委員

◎山上 ○篠井

熊木、梅島、田中、埜田、中村、坂林、酒井

(◎委員長 ○副委員長)